

## 「交流サロン」

### トルコ・ロシア・ジョージア美術紀行 の報告

2019年2月14日（木）、第2回 マスターズ友の会主催の「交流サロン」として（第1回は「[学びと実践](#)」講座として開催）、スポーツ交流センターおりづるに於いて難波平人先生による「トルコ・ロシア・ジョージア美術紀行」を開催し、マスターズ5名、友の会18名、一般47名、計70名の参加を得て、講演と質疑応答の間にティータイムを設け、和やかな交流を図ることが出来ました事を報告致します。



県立スポーツ交流センターおりづる （交流サロンは2階会議室にて）



これまで105か国を訪れ、様々な美術交流と絵画制作をして来られた中から、最新の三か国の紀行を映像を交えて講演して下さいました。



静かでゆったりとした空間の中で、皆さんが難波先生の言葉と映像に集中していました。



トルコ・ロシア・ジョージア各国でのスケッチと日用品や民芸品を紹介して頂き、民族色豊かな帽子はお似合いだとの声が上がっていました。



バレンタインデーに因んだチョコレートとコーヒー紅茶のティータイムの後に、質疑と応答が繰り広げられ、制作技法や制作動機から精神問答にまで発展し、やがて互いの健康維持の情報交流となり、皆で元気に再会を祈念してお開きとなりました。

解散後も室内に留まる方が多く、絵や民芸品を見て回り、あちらこちらで先生方と参加者と会員の交流の輪が広がっていました。